

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	児童養護施設 清浄園
------	------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

令和2年2月5日

③事業者情報

名 称：児童養護施設 清浄園	種 別：児童養護施設
代表者氏名：出納皓雄	定員（利用人数）46名
所在地：大分県中津市大字大貞383番地	
TEL：0979-32-0887	

④総評

◇評価の高い点

○質の向上に向けた取組については、「人材育成領域」を定め具体的な領域を定め取組を実施している。階層区分を従事年数ごとに、新任、中級、上級、基幹的職員に分類している。12月から自己評価、分析、3月目標管理シート基に評価を実施している。組織としての評価・分析する体制については、職員会議、指導保育士会議、代表者会議において体制が整備されている。

○「人材育成の領域」に養育・支援の基本を定め、これをもとに、職員の意見を反映するため個別面接を実施することやリーダー会議など具体的体制を構築し定期的、継続的に評価・分析を行っている。また、自らスローガンとして「毎日の生活を楽しくする」「ミッション、パッション、アクション」を掲げ職員をリードしている。

○地域・家庭への移行については、「かるがもステイ」、「親子応援会議」を実施し児相、保護者・子ども、市町村の支援担当者全体で出来ることや出来ないことなど問題を整理して支援する仕組みを構築している。退所や地域移行の子ども等については、「ふらっと立ち寄れる」相談場所を施設内に設置している。

○担当職員や職業指導員が中心となり、退園生については、5年ごとを一つのグループとして把握、退園生と年数回「退園生サロン」を開催している。

○心理的ケアが必要な子どもへの対応に関する職員研修やスーパービジョンについては、心理士が医療機関や児相と連携し、担当職員などにコンサルテーションを実施。外部の心理専門の児童精神科の医師からスーパービジョンを受ける体制が整っている。

◇改善を求められる点

○実習生の積極的な受入れや福祉人材センターへの登録や福祉就職フェアへ参加し人材確保に努めているが、養育・支援の質を確保ための福祉人材の確保については、困難していることを確認した。施設単独では困難なこともあり、必要な人材の確保については、社会的な課題として検討することを期待する。

○性についての正しい知識、関心が持てるよう、年齢、発達状況に応じたカリキュラムの作成が課題としてあることから。性をめぐる諸課題への支援のあり方等について検討を期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今後もサービス改善に努めてまいります。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）